

# 恵庭市における地域公共交通活性化・再生総合事業（計画事業 1年目）

## 恵庭市地域公共交通総合連携計画の目標

- ・わかりやすい交通体系の構築
- ・利便性の高い公共交通の構築
- ・交通空白地域の解消
- ・公共交通への理解・利用の拡充

## 22年度総合事業計画の概要

### 1)えにわコミュニティバスの再編実証運行

運行期間 : H22.12~ H23.3  
運行ルート : 島松駅~恵み野駅~恵庭駅~恵み野駅~島松駅(巡回)  
運行本数 : 平日33便、土休日12便  
運賃 : 200円均一、高校生150円、回数券及び定期券  
運行事業者 : ジェイアール北海道バス(株)、北海道中央バス(株)

### 2)乗合タクシーの実証運行

運行期間 : H22.12~ H23.3  
運行ルート : 対象地域 市街地内の指定施設(駅、病院、スーパー等)  
運行本数 : 平日及び土曜日7便  
運賃 : 300円、回数券  
運行事業者 : 島松ハイヤー(株)

## 恵庭市地域公共交通活性化協議会開催状況

- 7月29日 第1回協議会を開催  
・H21収支報告・監査報告、設置要綱改正、役員再選出、年間予定・協議内容  
9月22日 第2回協議会を開催(9.15にWG)  
・えにわコミュニティバス再編及び乗合タクシー実証運行の路線及び料金  
・H22収支計画、事業主体  
12月14日 第3回協議会を開催  
・恵庭南高前降車専用バス停の設置

## コミュニティバス



### 3)利用促進策(例)

#### バスマップ等



## 22年度事業の実施状況

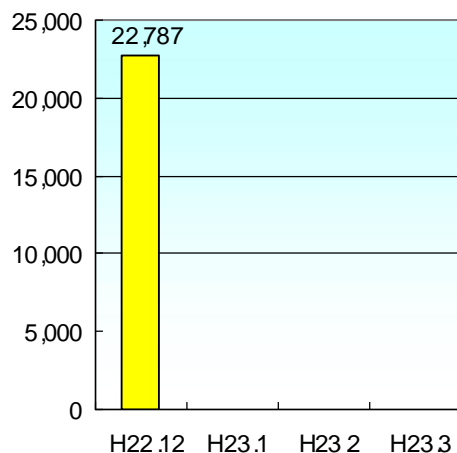
### 1) プロセス、創意工夫

- えにわコミュニティバス (エコバス) 再編実証運行
- ・コミュニティバス3ルートとジェイアール北海道バスの計4ルートを1ルートに統合し運行
  - ・ジェイアール北海道バスをコミュニティバスに入れて3台から4台体制で運行
  - ・快速エアポートに合わせたダイヤの設定
  - ・高等学校への通勤・通学に合わせたルート及びダイヤ
  - ・高校生料金・定期券の導入

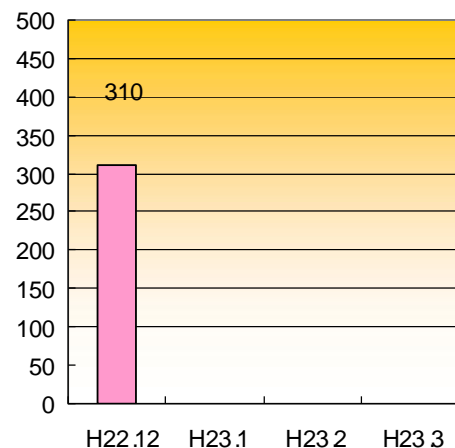
- 乗合タクシー実証運行
- ・バスの走らない地域を設定することによる交通空白地域の解消
  - ・昨年度の短期試験運行結果を踏まえた、指定施設 (降車位置) の設定

### 3) 利用実績

#### < えにわコミュニティバス >



#### < 乗合タクシー >



### 2) 運行ルート

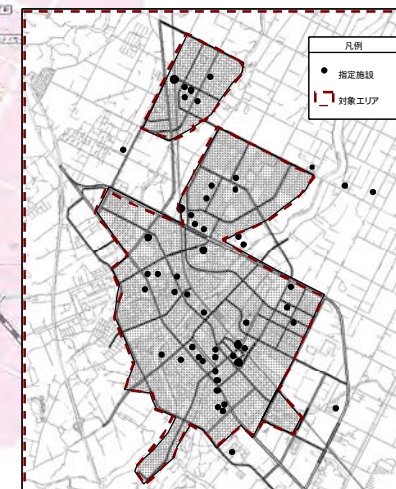
#### えにわコミュニティバスの再編実証運行ルート



#### 乗合タクシー

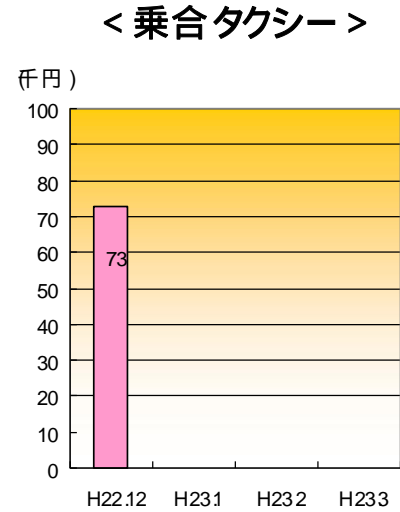
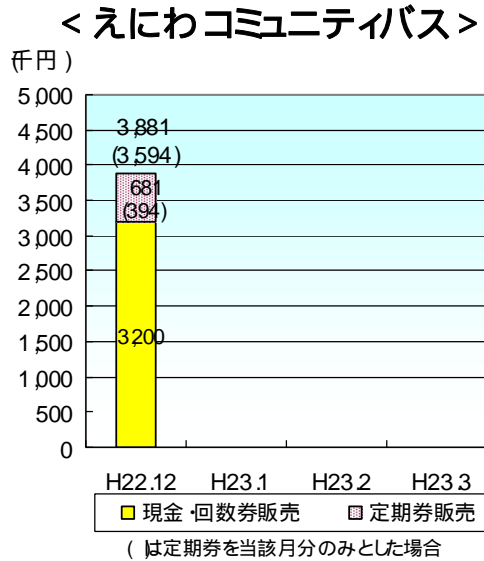


#### 乗合タクシー運行地域



バスが運行しない  
農村部

## 4)収入実績



## 6)今後の課題

- 1ルート化により、乗車時間が長くなった区間も発生していることから、バス停毎の状況を見ながら一部ルート修正が必要である。
- 1ルート化により、1便のバス停が80以上あり、今年度作成した時刻表が80行以上となってわかりやすく、わかりやすい時刻表を作成することが必要である。
- 駅からは、2～4方面にバスが運行する(1ルートの中で駅には複数回通る)が、バス停が1つしかないため、わかりやすくする工夫が必要である。
- 上記を解消し、本格運行時までにより利用者数を増加することが必要である。
- 高校生の利用者が想定を超え定員を超えるケースが発生したため、冬期間については運行車体についての配置を再考する必要がある。
- 乗合タクシー利用者数が少ないため、普及をより進めるとともに、利用者ニーズを把握し、運行方法などを修正する必要がある。

## 5)事業実施効果

- 12月分は利用者数、運賃収入が今年度の想定値であった。
- 単独運行が厳しくなっているジェイアール北海道バスルートと統合し、路線の重なりを無くすことにより、平日の便数を増加することができた。
- 1ルート化により、乗換なしで市内の各所に行けるようになったという声があった。
- 高等学校の利用者が車体の変更や増便するほど増加し、7時、8時台の利用者が少ないという点が解消した。
- 乗合タクシー運行により、交通空白地域が解消した。

### 自己評価のポイント

- ・コミュニティバスについては、地域に見合った路線の再編を行うとともに、乗合タクシーによって交通空白地域の解消が期待できることから、適切な事業であると評価する。
- ・運行経路、運行時刻等、より地域のニーズに応じた運行を確保出来るかが課題と考えている。

### 二次評価のポイント

- ・自己評価のとおり。
- ・コミュニティバスについては、地域のニーズを踏まえた最適な運行となるように期待する。
- ・乗合タクシーについては、所用の改善を図られたい。